振興会の「現況」

かねて当町のバス通路の幹線は全町民の協力援助により舗装工事をほどこし都市としての面目を改めて来ましたが、御案内の通り、これには地元寄附金がついて居ります。その内訳を申しますと

一、県道（川新―黒丸間）
寄附予定額―一六六、六六七円　すでに納入済額　一三六、八二三円
（約八割二分）

二、市道（大島清蔵―上の地蔵堂）
寄附予定額――二一六、二四九円
すでに納入済額
一七二、五四〇（約八割）

今一息のふんばりです。早くこれを納めて次の所を整備致し度いものです。

1、国道から支所へ上る道路、下表町の残つた所の舗装
2、地蔵堂からバス終点までの舗装整備
3、駅を中心とした県道の舗装整備
4、笹町の測溝工事
5、割山の県道の測溝工事
6、勝平町、緑町、北新南新、関町其他の補修
7、全町の排水測溝の整備等

が考慮せねばならないのですが、これは一歩〳〵建設を致すべきです。

三、雄物新橋の件

これは昨三十年六月の大水で六十余間を流失したため非常な不便を感じて居り、ことに学童の通学には困難があります。

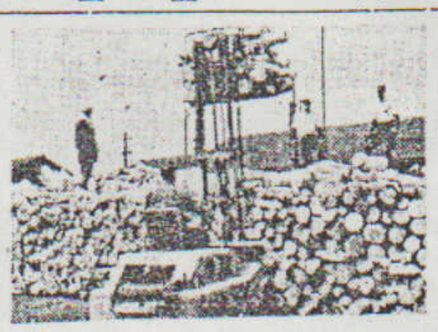
この問題については速急に役員会を開き地元出身の県市議員を通じ関係当局に陳情し建設者では之を了とし目下大蔵省と接渉中とのこと。

尚今後共一日も早く永久橋の架設せられる様運動する予定です。

機械化された 共栄運輸

去る昭和二十八年同社の十週年祝賀会の席で、当時のパルプ工場長尾氏が「現在東北パルプが業界一と言われるに至つたその蔭には日夜を分たぬ横山社長を始め従業員各位が献身的協力によるもの多く感謝に堪えません。」

殊に戦時及び終戦後に於ける横山社長の心からなる献身的努力に対し深く頭の下るのを覚ゆるものであります……云々」と申されている。

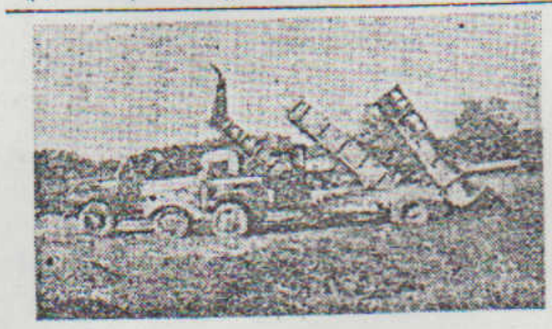


同社は昭和十三年東北パルプ工場が新屋町に建設された時にその源を発して居る。

当時、横山吉蔵氏は逸早く三輪組を結成し、同十八年には高谷、島田組と合併して共栄組を組織し、後共栄運輸株式会社と改称、引続き横山吉蔵氏が社長に就任、今日に至つて居る。

同社の事業内容は山林部（着材、搬送）工場部（加工、土木、建築、運送）であつて従業員は約七百五十に及んでいる。

各部共近代的機械化されている。（写真参照）



統一祭典の結果」

遂に新屋は近隣と歩調を一にして祭典を統一し行つた。その結果、天気も降らず照らずのよい天気で無事に終つた。ところでその反響を聞いて見ることにする

A、老婦人（七三）
何んとえゝお祭りでたこと。おら嫁に来てから五十五年になるどもお祭り見たなはじめでだす料理なんとしたどげえ。なん年もなん年もかけ声ばしで倹約など出来なかつたども、今年は誰も来ねえはんて思い切つて何もこしえなえでおこわえだけふかしたなえし。だつくらとして見たなえし。うんだどもやぐらこ一つでちよつとさびしかつたなんし

B、工場主（六三）
神様は決してお怒りにならずに氏子を愛せられ無事に終らせて下さつた。広大な恩寵を感謝すべきである。そして一層敬神の念を深くし郷土建設に努力すべきである。

C、青年（二九）
土崎あたりではまだ断行出来ないでるのに何はともあれ新屋はよくやつた氏子組代もよく納得したと思う。然し時勢と共に進む必要はあるね。

割山では鹿島祭りも一しよにしたそうだが、これは一考を要する。進歩的な一石を投じたと言う所だろうが、全町一致で行くべきではないか。当前町は祭式、其の他いろ〳〵な行事があるから鹿島祭も一しよと言ううわけには行かぬではないがいづれ研究問題とすべきだ。

D、某主婦
えかたし。今年は質屋さ行かなくてすんだもの。朝まに児どもが学校さ行くてばあの銭この銭遠足さ行く銭と息つくひまもなえす。今の学校の銭こかゝるごと。んだどもわらしのことは何としてもかけねばえげなえからも辛抱出来るどごばしも辛抱しなえばいけねえなえす。

とにかく今年はえがたもく。すかたすてえ。

おらわらしばし頼みだもの。土崎はあきんどがだぎぼじ衆でものなんし。

ハイサーナラ

短歌

八島昇三

胸病みし廿五世和尚も通ひたる
山陰の径を吾も法事に行く

寄独り急須のふたを幾度か
あけて緑茶の濃さに見入れり

いくつかの石をめぐりて路の葉が
勁くそよげり小さきもみな

松の花粉ひねもすふりて
蘿石のたまりし水にみな
浮けりけり

見守りてただありし吾の非人情
きみ亡き今もくずさでありなむ

川柳

大沢南泥

喰ひ足らぬ　顔給食の
コッペパン

今月も　やはり一枚　宝くじ

トロッコの　車輪ニコヨンの
ボデービル

働らいて　来た手が延びる
コップ酒

企らみの　ありさうな酒
強いられる

バルプ堰設工事大いに進む

四月以来いろ〳〵な組が入つて工事中であつたパルプ増設は諸々遂行中である約四億円の予算と称せられ、工事費のあかつきは年産八万トンのパルプ

会長　横山吉蔵
副会長　高橋松之助
なお各町内世話役で構成し改選等変更があつた場合、各町毎に各所へ届出するになつている。

今まで（昭和三十一年度）変更届出あつた町内及び世話役は左記のとおり

記

愛宕町　齋藤久太
清新町　横山永松
大川町　梁田喜市郎

改選が終つたらすぐ事務局へお届け下さい。

町内連合会

昭和三十年度町内連合会において新たに規約を設け役員の任期を二年とした。役員は左記二名のみである。

二年一組　加藤幹夫

ゆさん

ぼくは、きのう、おかあさんとれい子とたえ子とゆうさんにいきました。とちゆうのりみちくんのうちへむかえにいきました。のりみちくんは、「まだいかないから、さきにいつてくれ。」と、いゝました。山についたら、あかや、白のはたがたくさん立ててありました。そして、人がたくさんいました。ぼくはうれしくてたまりませんでした。一ばんさきに中学校のにいさんたちが、「あつまれー。」と、ふえをふきました。はじめに、まらそんがありました。いよ〳〵、ぼくたちのばんになつてきました。一ばんさきに一年生がはしりました。そのつぎはぼくたちがはしりました。ぼくは四とうになりました。すると、ずがちようを一さつもらいました。二かいめには、しるしるとき、おかあさんが、「みきお、がんばれ。」といゝました。ぼくは、ビストルがなると、いつしようけんめいにはしりました。のりみちくんが、一とうになりました。ぼくは、また四とうになつて、こくごのちようめんとけしゴムをもらいました。ぼくのうちのたえ子は一とうになりました。そしておかしをもらいました。だん〳〵あめがふつてきたので、うちへかえりました。ぼくが、はしつていたとき、あめがふつてきたのでざんねんでした。

ぞなたも 火の用心

焼貝汁鹽

日新中学校の野球陣容は近年にない粒ぞろいだとの評もつばらだ。

日新としてはこゝらで一丁貰つて優勝したい所だ。だが如何にして大会に最高コンデイションを持つて行くか、これは技術的でそして策戦に関する問題、まあ秘中の秘と言う所。

△

「生活を合理化して郷土の建設を」……これが新生活運動の大眼目でなければならない。ただケチにすることではなくてよい生活環境をみんなの手で造るのだ。行く先にはいろ〳〵と障害もあろう。それは予想し得る所だ。

而や小異を捨てゝ大同に就く大きな心で前進しようではないか。

△

これはお説教の多い広報活動と言うよりはむしろ新屋衆のための新屋衆による大衆新聞としたいものだ。

だから七めんどうな言葉を出来るだけ避けてわかり易い言語文字で語り合い度い。

△

「あはは……」と笑うニュース、ほろりとする佳話、さては新屋魂を発揮した話等々、ドシ〳〵寄せられ度い。

宛先は新屋支所か、或いは大島清蔵宛。

運輸省認定陸上小運送業
東北パルプ専属請負
土木建築業
㊭ 共栄運輸株式会社
取締役社長　横山吉蔵
秋田市新屋町鳥木
電話
事務　五三九七
土建　五三九六
加工　六二四七
山林　六二四八

東北パルプ株式会社
秋田工場
工場長　龍山万丈
理事
電話（代表）五五五一